

YMCA
CAMP ANAN
利用の手引き
【 2024 年度 】

YMCA × SDGs × 21世紀型スキル

YMCAでは、活動を通して次のことを学びます

- ▼ **自分のいのちとみんなのいのちを大切にすること**
一人ひとりが「私」というかけがえのない存在であることに気づき、
お互いを認め合い、受け入れる社会を創り出します。
- ▼ **決める力、乗り越える力。すべて自分で判断すること**
海の上は決められた筋道のない航路。どう選び、どう行動し、どう進むのか、
その判断一つひとつの積み重ねを、「私」が主体的に学びます。
- ▼ **家族・集団・組織・地域のひとりとして責任があること**
人と人とのつながりを通して、一人ひとりが共に仕え合う、
お互いが「私」に責任があることを学びます。
- ▼ **「よくなる」の連鎖は、平和をつくる原動力になること**
困難な場面を通してお互いに助け合い、支え合う心の育みを通して、
「私」がよくなると、みんながよくなることを実感します。

◆ も く じ ◆

ページ

2	I	YMCA アクティビティについて
		1. アクティビティと指導について
		2. YMCA 安全思想と具体的取組について
		3. YMCA 防災教育プログラムの実施とご参加のお願い
4	II	施設利用とキャンプ生活について
7	III	お申し込み手続き・お支払いについて
8	IV	お申込書類について
14	V	ご利用団体紹介
15	VI	関係機関について（連絡先一覧）
15	VII	施設のご案内
17	VIII	交通のご案内

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

I YMCA アクティビティについて

1. アクティビティと指導について



■ サマーアクティビティ 【5月～9月】

プログラムの基本的操船・理論を指導いたします。

▼ ヨット

- ・ヨット理論、艀装、ロープワーク
- 小型 (Y-10)
- 中型 (Y-13)
- 大型 (Y-18)



▼ カナディアンカヌー (2人～6人乗り)

- ・デイトリップ、アウトティング

▼ ジャンボカヌー (8人～14人乗り)

- ・デイトリップ、アウトティング

▼ カヤック (シットオンタイプ、1人乗り)

- ・ツーリング

▼ カッター

- ・デイトリップ、アウトティング

▼ シュノーケリング

▼ SUP (スタンドアップパドルボード)

▼ オーシャンスイム (海に親しむプログラム)

▼ 無人島アウトティング

テント・野外炊事など、一定の野外経験・技術を有する方々による挑戦となります。

▼ いかだ作りチャレンジ

素材の切り出しから、ローピング・組み立てまで、すべて自分たちで考え、行います。

無人島アウトティングや特別プログラム、および特別なプログラム用品が必要な場合は事前にご相談ください。

■ レギュラーアクティビティ 【10月～4月】

人間関係を構築するプログラムや自然をフィールドとしたプログラムを指導いたします。サマーシーズンプログラムとの組み合わせでの実施も可能です。

▼ ネイチャープログラム

▼ グループチャレンジ、ASE (社会性育成) プログラム

▼ ウォークラリー、ポイントハイク

■ プログラム指導について

すべてのウォーターフロントプログラムはYMCA スタッフ・リーダーが指導いたします。

陸上プログラム (キャンプファイヤー、磯観察、フィッシングを含む) での活動は、基本的に団体引率のご担当者さまによる指導をお願いいたします。

キャンプファイヤー・グループチャレンジ・ASE (社会性育成) プログラムの指導や進行に関して、YMCA スタッフによる指導をご希望の場合は、事前にご相談ください。

プログラム立案にあたっては、ご利用団体の目的に沿ってYMCA スタッフがご相談・ご提案させていただきます。

YMCA 阿南国際海洋センターでは、YMCA 安全規定をもとにプログラムを実施いたします。

■ コミュニケーションプログラム

1人では解決できない課題に対して、グループで協力して課題を克服するプログラムを実施しています。

▼ 【通年】 アウトドアクッキング

▼ 【通年】 グループレクリエーションプログラム

▼ 【通年】・【夜】 キャンプファイヤー

■ 多種多様なアクティビティ

豊かな自然の中で、体験し、感じ、学ぶプログラムを実施しています。

▼ 【季節】 無人島アウトティング

▼ 【季節】 フィッシング・クラブフィッシング

▼ 【季節】 磯観察

▼ 【季節】 ウミボタル観察 (6～8月頃)

▼ 【季節】 ヒメボタル観察 (6～7月頃)

▼ 【季節】 竹細工 (3～5月頃)

▼ 【季節】 ワカメ狩り (3～5月頃)

▼ 【季節】 タケノコ掘り (3～5月頃)

▼ 【季節】 海洋標本づくり

▼ 【通年】 海岸漂着ゴミワークショップ

▼ 【通年】 防災教育プログラム

▼ 【通年】・【夜】 星空観察

▼ 【通年】・【夜】 ネイチャーナイトハイキング

■ 座学・実技実践プログラム

実技やスライドショーを交えての講義形式プログラムです。

- ▼ ヨット基本理論
- ▼ 無人島『野々島物語』
- ▼ 環境教育プログラム
- ▼ 防災教育プログラム
- ▼ 心肺蘇生法・救急安全法
- ▼ 手旗信号の指導・実践
- ▼ ローピング（結索法）の指導

雷・荒天時など、海洋プログラムの実施不可と判断した場合には、室内・陸上での座学・実技実践プログラム指導を行います。内容詳細については、別途ご相談ください。

■ 活動施設及び収容人数

第1 ファイヤー場	150名
第2 ファイヤー場	100名
第3 ファイヤー場	100名
研修室 A（別館 2F）	100名
研修室 B（別館 1F）	30名
食堂 A	180名
食堂 B	150名
屋外炊飯場	70名
屋内ファイヤー場（レクチャーホール）	150名
グラウンド	
大浴場（男・女）	各 60名
シャワー室（男・女）	各 10名

■ プログラム実施人数（艇数・稼動可能人数）

ヨット小型	20	(25 ～ 60名)
ヨット中型	5	(20 ～ 40名)
ヨット大型	1	(4 ～ 18名)
カッター	4	(30 ～ 48名)
カナディアンカヌー	30	(60 ～ 120名)
ジャンボカヌー	5	(40 ～ 70名)
カヤック	80	(80名)
SUP（スタンドアップパドルボード）	14	
シュノーケリング		30名分
手旗信号		50名分
グループチャレンジ、ASE（社会性育成）プログラム	15名	～40名
ネイチャープログラム	15名	～40名
ローピング（結索法）用ロープ		100名分
野外料理用品		70名分
野外テント・毛布他		50名分

※ 海洋プログラムでは、1ユニット（1種目）最大50名を目安にご計画ください。

■ アート&クラフトプログラム

- ▼ ストーンペインティング
- ▼ 焼き板・木製クラフト
- ▼ 流木クラフト
- ▼ 麻ひもクラフト

クラフトの内容により、それぞれ別途費用が必要となります。詳しくはお問い合わせください。

2. YMCA 安全思想と具体的取組について



■ YMCA 安全思想について

- ◆ YMCA の安全思想は、かけがえのない生命を互いに尊重し守り合うことから始まります。海では、指導者による事故防止のための対策に加え、参加する一人ひとりが生命の尊さを確認し、互いに尊重し合う姿勢を安全教育の基本としています。
- ◆ 参加者自身の知識や技術の向上と、互いに安全を確保する働きを育むことにより、安全な活動環境を整えています。
- ◆ 海洋プログラム時は、必ず全員ライフジャケットを着用すること、そしてバディシステムにより参加者自身が互いに安全を意識することを基本としています。

■ 「時間外遊泳禁止」について

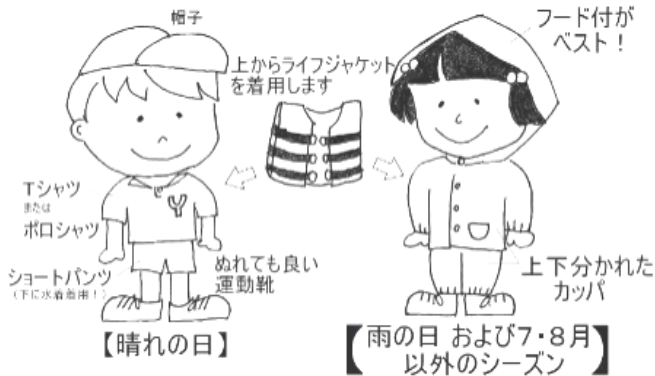
- ◆ 海洋プログラム時間以外での海岸散策や入水・遊泳は絶対に禁止です。
- ◆ YMCA スタッフが確認した場合には、直接お声掛けさせていただきます。
- ◆ 重大事故につながりますので、団体責任者・引率の方々は、参加者全員へのご指導の徹底をお願いいたします。

■ 「石投げ禁止」について

- ◆ 海岸からの石投げは禁止しております。周囲を巻き込む事故につながるおそれもありますので、団体責任者・引率の方々は、参加者全員への連絡・指導の徹底をお願いいたします。
- ◆ YMCA スタッフが確認した場合には、直接お声掛けさせていただきます。

■ 海洋プログラム時の服装について

- ◆ 安全にプログラムに参加していただく上で大切な準備です。内容のご確認と参加者へのご指導をお願いいたします。



- ☆ 活動時の基本的な服装
水着の上にTシャツ・ポロシャツ、ショートパンツを着用します。雨天時は、その上に雨カッパを着用します。
※ ラッシュガードなど、日焼け対策用衣類も便利です。
※ カッパはフード付セパレイトのものが便利です。
特に、7・8月以外のご利用の場合は、防寒・防風用として必ずご用意ください。
- ☆ 軍手
磯観察やオーシャンスイムで安全に活動するために、軍手を着用することをおすすめしています。
- ☆ 濡れても良い運動靴
つま先やかかとを覆うものを選んでください。サンダル・クロックス類は、脱げやすく海に落とす恐れがあり、また磯で足を切るなどのリスクも高く危険なので不可です。
- ☆ 帽子
強い日差しよけ・頭部保護のため必ず着用してください。麦わら帽・サンバイザーは不可です。
- ☆ メガネバンド
メガネ着用の方は、落下防止のために必要です。
- ☆ アクセサリー・装飾品について
活動中のケガ防止のため、ピアス・イヤリング・ネックレスなどの装飾品は外してください。

3. YMCA 防災教育プログラムの実施とご参加のお願い



- ◆ YMCA では、防災教育プログラムの一環として、海洋プログラム時間帯に、全員参加の「津波想定避難訓練」を実施いたします。「海」を目の前にした「非日常」の中での取り組みの重要性をご理解いただき、実施時にはご参加いただきますようお願いいたします。
- ◆ 実施のタイミングについては、事前に団体責任者もしくはご担当者様にお伝えいたします。

II 施設利用とキャンプ生活について

生活時間と施設内におけるお願いと諸注意

■ 入所・退所について

- ◆ 入所時間：11時00分以降
退所時間：14時00分まで
※上記時間外の入・退所・施設利用の場合は、別途半日分費用等が必要となります。
- ◆ 大型バス乗降は、ゲート手前約100mのバス転回場をお願いいたします。バス転回場から海洋センターまでは、徒歩での入退所となります。
- ◆ 荷物はYMCA公用車で運搬いたします。荷物の積み替えにはご協力をお願いいたします。
- ◆ 入所時に、YMCAスタッフより、参加者全員に対してオリエンテーションをさせていただきます。施設の紹介・基本的な生活の中でのお願い・危険生物等注意事項などを説明させていただきます。
- ◆ 22時～朝7時の間は、安全管理上正面ゲートを閉門いたします。

■ 事務所受付について

- ◆ 事務所には、夜間宿直を含めて常にYMCAスタッフが待機しております。ご用の際はお気軽にお尋ねください。
- ◆ お支払い・書類提出など、受付・事務窓口業務は9時～17時となります。
- ◆ 忘れ物は、ご利用後2週間はYMCAにて保管します。それ以降については処分させていただきますので、ご了承ください。
- ◆ 入所の際、貴重品は事務所へお預けください。ご返却は、預けられたご本人が直接事務所へお申出ください。各宿舎ドアには鍵がついておりませんので、ご注意ください。

■ 宿泊棟について

- ◆ ご利用いただく宿泊棟は、YMCA の方で決めさせていただきます。複数団体の日程が重なっている場合は、ご希望通りとならない場合もございますので、ご了承ください。
- ◆ 入室時間：12時00分以降
退室時間：9時00分
- ◆ 消灯時間：22時00分
消灯時間以降は、大きな声での談笑・外出などのご遠慮ください。
- ◆ お一人様につきシーツ2枚・枕カバー1枚をご利用いただきます。本館レクチャーホール横に、各団体必要数をご用意いたします。
- ◆ プログラムや食事のときなど、宿泊棟を出られる時には、必ず照明・扇風機・エアコンなどのスイッチをお切りください。
- ◆ 宿泊棟・浴室でのドライヤーの使用はご遠慮ください。ブレーカー作動による停電、また出火の危険性もあるのでご配慮ください。
- ◆ 二段ベッドの上段で激しく動くとベッド板が抜ける恐れがあります。ご注意ください。
- ◆ 海洋プログラム終了後、濡れた衣服のままの宿泊棟入室は、カビ発生などの原因となりますのでご遠慮ください。
- ◆ 互いにご配慮いただき、みなさまが共に心地よく生活できますよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■ 宿泊棟の後片付けについて

- ◆ ご使用後のシーツ・枕カバーは、各自所定の場所（ファミリー棟下）へ返却してください。
- ◆ 使用された宿泊棟について、寝具を整理し、清掃・ゴミ拾いなど片づけをしてください。（寝具の整理・清掃の仕方等は各宿泊棟に掲示しています。）
- ◆ チェックアウト時にYMCA スタッフによる立会点検を行います。

■ ファミリー棟使用について

- ◆ ファミリー棟ご利用については、別途料金が必要となります。料金表にて詳細をご確認ください。
- ◆ ファミリー棟は6部屋です。複数団体による利用等でご希望が部屋数を超過した場合は、それぞれご相談させていただくことがありますので、ご了承ください。
- ◆ 棟内洗面台横に共同の冷蔵庫を設置しております。ご利用の際はお名前をご記入ください。また、退所の際にはお忘れ物がないようご注意ください。
- ◆ 24時間使用可能の共同バスルームを1室設置しております。ファミリー棟ご利用のみみなさまで互いにご配慮いただき、ご利用ください。
- ◆ 各部屋にエアコンを設置しております。適切な室温の設定、部屋を出る際には電源を切るなど、省エネにご協力ください。
- ◆ 病人対応等でファミリー棟ご利用の際も費用は発生いたします。

■ 基本的な1日の過ごし方について

7:15 朝の集い（ご希望の場合のみ）



7:30 朝食

9:00 YMCA スタッフによる宿舎点検
(代表者の方等立ち合いをお願いいたします。)

9:30

↓ 午前プログラムタイム

11:30 シャワー可能

12:00 昼食、休憩時間



14:00

↓ 午後プログラムタイム

16:30 入浴

18:00 夕食

19:30

↓ 夜のプログラムタイム

21:00



22:00 消灯

■ 宿泊棟の収容人数について

Aサイト 小キャビン	9棟	54名
Aサイト 大キャビン	4棟	180名
Bサイト 小キャビン	6棟	60名
ファミリー棟	6室	24名

■ ご利用施設の決定について

- ◆ 利用施設（宿泊棟・研修室・ファイヤー場・野外炊飯場・レクチャーホール・グラウンドなど）については、YMCA の方で決めさせていただきます。
- ◆ 複数団体による重複が生じた場合には、相談・調整の上で決定させていただくことになります。ご了承くださいますようお願いいたします。

■ 入浴・洗濯について

- ◆ 入浴時間
【大浴場】 11時00分～昼食まで
(シャワーのみ)
16時00分～18時00分
【シャワー棟】 11時00分～昼食まで
16時00分～22時00分
- ◆ シャワー使用後の止水をご指導お願いします。
水の供給量に限りがあります。ご協力お願いいたします。
- ◆ 大浴場には、ボディソープ・リンスインシャンプーを設置しております。
- ◆ 浴室混雑時は、譲りあってご入浴ください。
- ◆ 浴室内での衣服塩出し、洗濯は厳禁です。
排水の詰まり・浴場の故障の原因となります。
- ◆ 洗濯は、各大型キャビン洗面所・本館洗い場にて
手洗いをお願いいたします。
- ◆ 本館横に、脱水専用（洗濯はできません）洗濯機
を設置しております。グループごと・宿泊棟ごと
で**洗濯ネット**にまとめて脱水すると、とても便利
です。ご準備いただき、ご利用ください。

■ 施設内全域「禁煙」・「火気厳禁」

- ◆ 施設内「全域禁煙」です。ご協力ください。
- ◆ 海岸も含め、施設内火気厳禁です。プログラム
(キャンプファイヤー・野外料理など) 以外での火
気は使用しないでください。
- ◆ 施設内の消火器の設置場所や使用方法については、
事前にご確認をお願いいたします。

■ けが・病気対応とAED設置について

- ◆ 体調不良時は、早急に事務所へご相談ください。
YMCAでは、氷枕・氷のう・外傷応急手当などの用
意しております。なお、内服薬の投薬・治療等
はできませんのでご承知ください。
- ◆ 急病・けがなどで緊急を有する場合は、病院・タ
クシーなどの手配をいたします。事務所までご連
絡・ご相談ください。
- ◆ 嘔吐された方が出た場合は、YMCAの方で対応・処
置いたします。速やかに事務所までご連絡いた
だきますようお願いいたします。
- ◆ AEDは本館に設置しております。



■ 駐車車両の確認について

- ◆ 入所時の使用車両・台数については、「利用申込
書」に記載してください。
- ◆ 貸し切りバスについては、「送迎のみ」・「駐車」の
いずれか、また駐車の場合バス乗務員宿泊の有無に
ついてご記載ください。
- ◆ 駐車車両について事前確認を徹底させていただいて
おります。事前確認がない場合は、駐車できない場

■ 食事の配膳について

- ◆ 食事は、本館内の食堂となります。
- ◆ 食事配膳・食器片づけなどは、セルフサービスと
なっております。
- ◆ 配膳人数ごとにボール・バット等に分けてご用意し
ております。配膳の見本をご確認ください。
- ◆ できるだけ残飯の出ないように調整してください。
- ◆ 後片付けは、テーブル毎に同じ種類の食器をまとめ
て返却してください。
- ◆ 複数の団体利用のときは、食堂内での歌唱指導や大
声でのアナウンスはご遠慮ください。
- ◆ 食堂でご提供する飲食物を、食堂から持ち出して宿
泊棟へ持ち込まないようお願いいたします。

■ お茶のご提供について

- ◆ 水筒用お茶は、食事時に各団体で補給をお願いいた
します。
- ◆ 食事時間以外も、常時本館入り口にお茶を用意して
おりますので、持参水筒に補給してください。特
に、夏場はしっかりと水分補給をしてください。

■ 食事アレルギー対応について

- ◆ アレルギー対応については、別紙『**食物アレルギー
事前調査票**』（様式 06）に詳細をご記入いただき、
ご提出ください。
- ◆ 記載内容を確認し、対応させていただきます。必要
に応じて、ご担当者様と直接電話等で追加確認さ
せていただく場合があります。
- ◆ アレルギーの程度によっては、ご持参の相談をさせ
ていただく場合もございます。

■ 食品・食材の「持ち込み禁止」のお願い

- ◆ 野外料理含め食材・食品や、アルコールを含む飲料
品の持ち込みは、衛生管理上お断りいたします。
- ◆ 入所当日のお弁当持参の場合は、『**食事関係申込
書**』（様式 02）にその旨をご記入ください。
- ◆ プログラムにおける野外料理等の食材、おやつ、夜
食などは YMCA でご用意いたします。事前にご相
談・お申し込みください。

■ ゴミ持ち帰りのお願い

- ◆ YMCAでは、環境に配慮し、できる限りゴミを出さ
ない努力をしております。
- ◆ 分別収集・処理を行っております。みなさまのご理
解とご協力をお願いいたします。
- ◆ 退所時には、弁当の空きガラや生活から出る紙くず
等、持ち込まれたゴミはすべてお持ち帰りいただき
ますようご協力お願いいたします。
- ◆ 生ゴミは残飯処理できますのでご相談ください。

合がございましたので、ご注意ください。

■ 緊急時の避難について

- ◆ 各宿泊棟内に掲示しております、案内地図を必ずご確認ください。
- ◆ 火災発生時の避難場所は本館・グラウンドです。
- ◆ 地震に伴う津波発生時における避難場所は海洋センター裏山です。尾根に向かって宿泊棟上部へ避難してください。
- ◆ YMCA スタッフの誘導に従って速やかに行動をしてください。

■ 退室時間・退所式について

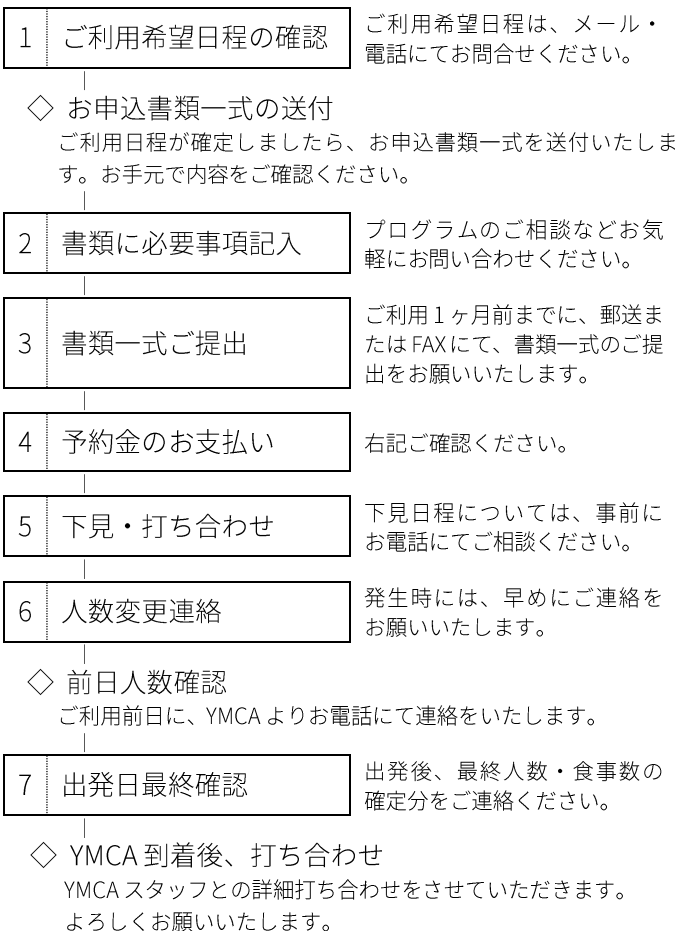
- ◆ 宿泊棟チェックアウトは、退所日の9時00分までとなります。(点検時の立会いをお願いします。)荷物は指定の場所へ移動をお願いいたします。更衣は、大浴場脱衣場をご利用いただけます。
- ◆ 退所式の進行は、団体側で行ってください。YMCA担当スタッフも出席いたします。
- ◆ ご持参された校旗・団旗は、忘れずにお持ち帰りください。

III お申し込み手続き・お支払いについて

1. 予約金・利用費のお支払方法

■ ご利用当日までの流れについて

- ◆ ご利用日程の確認・決定～申込書類一式発送～ご利用日当日までの事務的なお手続きについて、以下の通りをお願いいたします。



■ 予約金について

- ◆ 予約金は、施設料金 × 泊数 × 人数 × 50%となります。
- ◆ 学校団体等で事前の予約金お支払いが難しい場合は、個別にご相談ください。
- ◆ 予約金のお支払いは、ご利用日の30日前までに、銀行振込み・現金書留・現金ご持参のいずれかをお願いいたします。なお、振込み手数料はご負担をお願いいたします。
- ◆ クレジットカードはお取り扱いできませんのでご注意ください。
- ◆ 予約金のご請求書が必要な場合は発行対応いたしますので、ご相談ください。

■ 利用費のお支払いについて

- ◆ ご利用日の最終日チェックアウト時に、請求書を発行させていただきます。代表者様、あるいはご担当者様はお手数ではございますが、事務所にお越しくください。
- ◆ 予約金を差し引いた利用費(食費ほか含む)総額をご請求させていただきます。
- ◆ 各団体様のご都合に合わせた請求書の分け方に対応いたします。事前にご相談ください。
【例：「生徒分」・「教員分」・「ジュース代」など】
- ◆ 精算時、クレジットカードでのお支払いはお取り扱いできませんのでご注意ください。
- ◆ 精算時、現金によるお支払いは可能です。
- ◆ 振込先について
いずれかの金融機関にお振込みください。

【三菱UFJ銀行】
中之島支店 普通預金口座 1052371
公益財団法人 大阪YMCA

【ゆうちょ銀行】
口座番号 00960-1-330289
公益財団法人 大阪YMCA 阿南海洋センター

2. 人数変更・利用取り消しについて

- ◆ 予約後の利用キャンセル・利用人数の変更（10%以上の減員）について、以下の通りキャンセル料をいただきます。
- ◆ 予約人数の変更が発生した場合は、直ちにご連絡をいただきますようお願いいたします
- ◆ 表内「%」は、宿泊利用料金・日帰り利用料金に対する違約金の比率です。
- ◆ ご予約泊数分上記のお取消費用が発生します。（例：3泊であれば、3泊分）
- ◆ 契約日数が短縮した場合は、その短縮日数に関わりなく、1日分の違約金を収受します
- ◆ 該当日が営業日外の場合は、前営業日までが該当日の扱いとなります。ご注意ください。

	30名以下	31～100名	101名以上
不泊	100%	100%	100%
当日	100%	100%	100%
前日	50%	100%	100%
2日前	40%	100%	100%
3日前	40%	100%	100%
7日前	40%	100%	100%
14日前	30%	50%	50%
20日前	30%	50%	50%
30日前	20%	20%	40%

- ◆ 入所当日の変更については、朝8時30分までにご連絡をお願いいたします。食数対応については、この時間以降の変更は、夕食数からの対応とさせていただきますことをご了承ください。
- ◆ ただし、台風等荒天時は、上記適用外とさせていただきますことがありますのでご相談ください。
 - ・ 暴風警報発令等で団体規定により集合・出発できない（またはできないおそれがある）場合。
 - ・ 高速道路等交通機関が停止した（または停止するおそれがある）場合。

IV お申込書類について

1. ご提出いただく申込書類について

■ 利用申込書

【様式 01】

団体の基本情報、ご担当者様の氏名や連絡先、ご利用期間や当日の交通手段、目的及び構成人員など、必要事項をご記入ください。

■ 食事関係申込書

【様式 02】

期間中必要な食事数、クラス・班ごとの内訳人数、アレルギー対応有無などをご記入ください。

■ 食物アレルギー事前調査票

【様式 06】

食物アレルギーが該当する場合は、参加者の保護者に配布いただき、ご記入いただいたものをご提出ください。

■ プログラム計画表

【様式 03】

ご計画の各プログラム内容などをご記入ください。同日程他団体との兼ね合いを含めて、YMCAにて最終的に調整させていただきます場合がございます。ご理解いただきますようお願いいたします。

■ ジュース・アイス団体申込書

【様式 04】

プログラム後の飲料・お夜食として、各種必要に応じてお申し込みください。

なお、この「様式 04」については、注文がなければご提出していただく必要はございません。

■ 宿泊者名簿

【様式 05】

YMCAでは、厚生労働省の通知により旅館業法に基づいた感染症発生時の感染経路の調査等を目的として、**宿泊者名簿（氏名・住所・職業その他の事項）の管理の徹底**しております。つきましては、YMCAご利用のみなさまに宿泊者名簿のご提出をお願いいたします。別紙「宿泊者名簿フォーム」（様式 05）に必要事項をご記入いただき、ご提出ください。

名簿をお持ちの場合・作成されている場合は、その書式でご提出いただいても差し支えございません。また、日帰りご利用の団体さまも、ご提出していただきますようお願いいたします。

なお、**学校団体（幼稚園・こども園、小・中・高・大学）のみなさまは、氏名・性別のみ記載で対応させていただきます。**

【旅館業法より抜粋】 第6条

1. 営業者は、宿泊者名簿を備え、これに宿泊者の氏名、住所、職業その他の事項を記載し、当該官吏又は吏員の要求があったときは、これを提出しなければならない。
2. 宿泊者は、営業者から請求があったときは、前項に規定する事項を告げなければならない。

2. 各書類記入例

■ 利用申込書【様式 01】

YMCA阿南国際海洋センター 利用申込書

記入例

記入日：20△△ 年 4 月 10 日

利用団体名 及び集会名	阿南市立 ○○中学校 2年生									
ふりがな	あなん たろう	(役職名)	学校長							
責任者名	阿南 太郎									
ふりがな	かいよう じろう	(役職名)	学年主任							
担当者名	海洋 次郎									
	携帯電話	090-1234-5678	来所当日にご連絡が必要な場合にかけさせていただきます。 必ずご記入をお願いします。							
利用団体 連絡先	〒	779-1750								
	住所	阿南市○○町△△番地								
	Tel	0884-33-1221	Fax 0884-33-1338							
利用期間	20△△ 年 7月 10日 (水)		12 時頃入所							
	20△△ 年 7月 12日 (金)		13 時頃退所 (2泊3日)							
入所の方法	大型バス	送迎のみ (1) 台	・ 駐車 (2) 台							
	マイクロバス	送迎のみ () 台	・ 駐車 () 台							
	自家用車	送迎のみ () 台	・ 駐車 (1) 台							
	その他	()								
	・自家用車の場合は、できる限り乗り合わせ台数を減らしてお越しく下さい。 ・自家用車の駐車場は、センター山上ゲート外の大型バス転回場となります。									
利用者内訳		幼児 (3才以上)	小学校 (低)	小学校 (高)	中学生	高校生	大学生	一般	指導者	計
	男				47				5	52
	女				43				5	48
予約金 について	◆お一人様1,000円×予約人数分をご入金ください。 金額 (100,000 円) ◆予約金お支払方法について、いずれかを○で囲んでください。 【 (振込み) ・ 現金書留 ・ 持参 】 入金日 (5 月 15 日) ◆振込みについて ・振込手数料は、団体様でご負担いただきますようお願いいたします。 ・下記いずれかの金融機関よりお振込みください。ご利用金融機関に☑をつけてください。 <input type="checkbox"/> ① 三菱UFJ銀行 中之島支店 普通預金口座 口座番号 1052371 公益財団法人 大阪YMCA <input checked="" type="checkbox"/> ② ゆうちょ銀行 口座番号 00960 - 1 - 330289 公益財団法人 大阪YMCA 阿南海洋センター ・利用団体と異なる名称で振込みの場合は、その名称をご記入ください。 振込名 ()									
利用の目的 及びねらい	海洋スポーツを通じた、自然体験活動。 集団生活と仲間づくり。			海洋センター記入欄 予約金 受付日						

■ 食事関係申込書【様式02】

YMCA阿南国際海洋センター 食事関係申込書

記入日： 20△△ 年 4 月 10 日

利用団体名 及び集会名	阿南市立 ○○中学校 2年生	担当者名	海洋 次郎
----------------	----------------	------	-------

(1) 申し込み食事数をご記入ください。

月/日 ()	朝食数	昼食数	夕食数	宿泊数	備考 (野外料理など)
7/10 (水)		100	100	100	
7/11 (木)	100	100	100	100	
7/12 (金)	100	100			
/					
()					
/					
()					
/					
()					

【食数の変更について】

1. 入所当日の昼食数の変更については、朝8:30までにご連絡をお願いいたします。
2. この時間以降の変更は対応できません。夕食数からの対応とさせていただきますことをご了承ください。

(2) クラス・男女別内訳や、グループごとの人数をご記入ください。

クラス・班	人数	クラス・班	人数	クラス・班	人数
1組 男	16	3組 男	15		
1組 女	14	3組 女	15		
2組 男	16	教員	10		
2組 女	14				

【クラス・班ごとの人数の記入について】

1. YMCAでは、30名分程度の食事をまとめてご用意しております。班分け人数の目安にしてください。
2. 特に班分けの希望がない場合は、YMCAにて人数分けを行い、配膳準備させていただきます。
3. 未就園児の方で食事をご希望される場合は、実数を加えてご記入ください。

(3) 食事アレルギーについて

1. アレルギー該当者がいない場合は、こちらに「○印」をつけてください。
2. アレルギー該当者がいる場合は別紙「食物アレルギー事前調査票」に記載の上ご提出ください。
3. 別紙「食物アレルギー事前調査票」が足りない場合はコピーいただきご記入いただきますようお願いいたします。

アレルギー対応の必要はありません。

■ 食物アレルギー事前調査票【様式 06】

記入例

食物アレルギー事前調査票（保護者記入）

様式 06

フリガナ	アナン タロウ	年齢	15歳	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
児童・生徒氏名	阿南 太郎	連絡先 (電話番号)	□□□ - △△△△ - ○○○○		
保護者氏名	阿南 次郎	クラス	3年B組		
学校名・団体名	△△市立 ○○中学校				

① 医師より除去が必要と診断されている食材について、【アレルギー物質欄の番号】と【除去該当欄】に「○」を付けてください。下記に当てはまらない場合は②の項目に詳しく記載してください。

アレルギー物質欄		除去該当欄		
①	卵（生卵）	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
	加熱済卵食品	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
	マヨネーズ	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
	衣のつなぎ	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
2	牛乳	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
	乳成分	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
3	小麦	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
	しょうゆ	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
4	大豆	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
	しょうゆ	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
5	えび	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
6	かに	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
7	魚介類	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
	エキス	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
8	ごま	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
9	リンゴ	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
10	もも	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参
11	みかん	・対応食不要	・食堂の代替食必要	・代替食を持参

※代替食との取り換えは、ご担当者様立ちあいのもと、ご確認いただきながら行わせていただきます。

② 除去の程度について詳しく記載してください。上記に当てはまらない場合も記載してください。

生卵は食べられませんが、マヨネーズや衣のつなぎは食べられます。

【様式03】

公益財団法人 大阪YMCA

YMCA 阿南国際海洋センター プログラム計画表

記入例

20△△ 年 7 月 4 日

記入日

団体名	阿南市立 ○○中学校	2年生	利用期間	20△△ 年 7 月 10 日 (水) ~ 20△△ 年 7 月 12 日 (金)	(2泊3日)
	7/10 (水)	7/11 (木)	7/12 (金)		
	プログラム (希望施設)	プログラム (希望施設)	プログラム (希望施設)	プログラム (希望施設)	プログラム (希望施設)
7:00		朝食	朝食		
8:00		海洋プログラム② 1組 ジャンボカヌー 2組 カヤック 3組 カヌー	海洋プログラム④ クラス対抗 カヌーレース		
9:00					
10:00					
11:00					
12:00	入所 入所式・オリエンテーション	昼食	昼食		
13:00	昼食				
14:00	海洋プログラム① 1組 カヤック 2組 カヌー 3組 ジャンボカヌー 入浴	海洋プログラム③ 1組 カヌー 2組 ジャンボカヌー 3組 カヤック 入浴			
15:00					
16:00					
17:00					
18:00	夕食	夕食			< 到着予定時間 > 20△△ 年 7 月 10 日 (水)
19:00	夜プログラム① ネイチャーナイトハイイク	夜プログラム② キャンプファイヤー			12 時頃入所 < 出発予定時間 > 20△△ 年 7 月 12 日 (金)
20:00					13 時頃退所
21:00					
22:00	就寝	就寝			

- ▼ プログラム時間は、9時30分～11時30分、14時00分～16時30分、19時30分～21時00分が基本となっております。
- ▼ 食事時間は、朝8時00分、昼12時00分、夕18時00分となっておりますが、プログラムの都合上若干の時間変更をする場合がありますのでご了承ください。
- ▼ 入浴時間は、【大浴場】16時00分～18時00分 (夕食時間まで)、【シャワー室】16時00分～22時00分 (消灯時間まで) とさせていただきます。
- ▼ 複数団体による利用希望施設 (宿泊棟・研修室・グラウンド等) の重複が生じた場合には、YMCAが調整・変更させていただくことがあります。ご了承ください。
- ▼ 複数の団体が同じ時間帯にキャンプファイヤーを予定されている場合は、YMCAが利用人数に応じて場所の調整・決定をさせていただきます。

公益財団法人 大阪 Y M C A

【様式04】

Y M C A 阿南国際海洋センター ジュース・パン・アイス 記入例

記入日： 2020 年 4 月 10 日

利用団体名 及び集会名	阿南市立 ○○中学校 2年生	担当者名	海洋 次郎
----------------	----------------	------	-------

(1) ジュース

※ご希望時間帯に○をつけてください。

ペットボトル (大)	サイズ	単価	必要日	時間帯	数量
お茶 (麦茶・ウーロン茶など)	500ml <small>銘柄によって 若干異なります</small>	170円	7/10	午前プロ後 / 午後プロ後 / 夜プロ後 / 退所時	100
日本茶 (緑茶)				午前プロ後 / 午後プロ後 / 夜プロ後 / 退所時	
スポーツドリンク				午前プロ後 / <u>午後プロ後</u> / 夜プロ後 / 退所時	
サイダー				午前プロ後 / 午後プロ後 / 夜プロ後 / 退所時	
オレンジジュース				午前プロ後 / 午後プロ後 / 夜プロ後 / 退所時	

ペットボトル (小)	サイズ	単価	必要日	時間帯	数量
お茶 (麦茶・ウーロン茶など)	280ml <small>銘柄によって 若干異なります</small>	150円	7/11	午前プロ後 / 午後プロ後 / 夜プロ後 / 退所時	100
日本茶 (緑茶)				午前プロ後 / <u>午後プロ後</u> / 夜プロ後 / 退所時	
オレンジジュース				午前プロ後 / 午後プロ後 / 夜プロ後 / 退所時	

缶ジュース	サイズ	単価	必要日	時間帯	数量
ザ・すだち	190ml	110円	7/12	午前プロ後 / 午後プロ後 / 夜プロ後 / <u>退所時</u>	100

(2) アイスクリーム

※ご希望時間帯に○をつけてください。

	単価	必要日	時間帯	数量
アイスクリーム	170円	7/10	<u>後プロ後</u> / 退所時 / ()	100

(3) お夜食・特別料理

オードブル・おにぎり・船盛り・さわち料理などのご用意ができます。

なお、船盛り・さわち料理については、時期・天候によりご用意できない場合もございます。事前にご相談ください。

内容	必要日	ご予算	内容	必要日	ご予算
オードブル	7/10	5,000円			
船盛り	7/11	10,000円			

(5) 確認事項

※ お申し込みは、ご利用日の2週間前までとなります。数量の変更は3日前までをお願いいたします。

以後の変更はできませんので、ご了承ください。

※ ご提供時間について、上記以外の時間帯をご希望される場合は、別途ご相談くださいますようお願いいたします。

※上記は2022年度の価格となります。銘柄・価格が変更する場合があります。

V ご利用団体紹介

多種多様な団体のみなさまに、対象・目的・年齢などに合わせたご計画で、また宿泊利用・日帰り利用などのご希望に沿ってご利用いただいております。

■ 小・中・高校 宿泊型体験学習

徳島県内や関西エリアの数多くの小・中・高校に、宿泊体験学習としてご利用いただいております。アクティブラーニングの視点から、各種海洋プログラムや集団共同生活の体験は、一人ひとりのコミュニケーション力や自主性や探究心を育む大切な機会になっていると、ご利用いただく各学校から高い評価をいただいております。

■ 幼稚園・こども園・保育園 お泊り保育

徳島県内の幼稚園・こども園・保育園のお泊り保育も盛んです。お友だちや先生と一緒に過ごす時間、海洋プログラムや磯遊び、そしてキャンプファイヤーでは元気いっぱいの歓声が上がります。

■ インターナショナルスクール チャレンジキャンプ

9月から新学期を迎えるカリキュラムで運営されているインターナショナルスクールの利用が増えてきております。マリンプログラムを通したクラスオリエンテーションキャンプとして、9月下旬～10月上旬の時期にご利用いただいております。

■ 企業研修・新入社員研修

県内外の企業に、新入社員研修・企業社員研修としてご利用いただいております。研修室での講義はもちろん、海洋プログラムによる人間関係トレーニングなど、YMCAの施設と環境を使ったユニークな研修が行われております。

■ 子ども会・スポーツ少年団などキャンプ活動

夏は海、春秋冬は海辺や森の中で、自然体験活動が実施できます。野球、サッカー、バレー、バスケットチームなどスポーツ少年団の合宿、ボーイスカウト・ガールスカウト・子ども会のキャンプなど、メンバーの親睦やチームワーク強化にご利用いただいております。

■ ファミリーキャンプ

5月・7月・8月・9月に、ファミリーキャンプを開催しています。ヨット・カヌー・カヤックなどの海洋プログラムや、魚釣り・クラフト等、季節ごとに豊富なアウトドアプログラム体験、家族のふれあいを楽しんでいただいております。初めてのご家族も安心してご参加くだ

■ 大学・専門学校 野外活動実習

徳島県内から、そして京阪神や全国各地の大学・専門学校が、夏の海洋実習・体育課程の実習として、また野外活動系クラブ活動・ゼミ合宿のチームビルドなど、その専門性を高めるための実習にも多く活用されております。日本キャンプ協会キャンプインストラクター養成講習も行っております。

■ 教会学校キャンプ

海辺の景色、潮風に吹かれ、新鮮な空気に包まれながら海洋プログラムを楽しみ、また大自然から神の恵みを感じながら教会キャンプを行うキリスト教会が増えております。

■ シニアグループ

アクティブなシニアグループのみなさんが、マリンスポーツを楽しみ、また親睦を深める場としての利用が増えてきています。安全に配慮した指導のもと、ヨットやカヤック体験など「初めてでも安心して過ごすことができる」と満足いただいております。

■ 放課後児童クラブ・学童の体験活動

海洋プログラム体験や異年齢のお友だちとの宿泊共同生活は、初めてのことに挑戦する心や思いやり・協力する心を養います。また、豊かな自然に囲まれたロケーションの中で、いつもの仲間と過ごす時間は、子どもたちの冒険心が掻き立てられ、夏休みの思い出の1ページとして刻まれます。

■ 環境教育プログラムの実践

YMCA 阿南国際海洋センターの雄大なロケーションを生かし、理科教育や社会教育に特化したプログラムに活用していただけます。また、講習会や一般企業、各種法人が研修を兼ねて行う自然教育セミナーや社会体育セミナー、講習会にご利用いただいております。

さい。

VI 関係機関について (連絡先一覧)

■ 近隣医療機関

じぞうばし内科・外科福井診療所 〈車で約 25 分〉
TEL: 0884-34-3133 阿南市福井町大西 180-6

馬原医院 (内科・外科) 〈車で約 40 分〉
TEL: 0884-36-3339 阿南市新野町信里 6-1

殿谷整形外科医院 〈車で約 35 分〉
TEL: 0884-27-3334 阿南市津乃峰町戎山 149-75

マツモト歯科医院 〈車で約 40 分〉
TEL: 0884-27-0112 阿南市津乃峰町東分 114-7

あなん皮フ科クリニック 〈車で約 50 分〉
TEL: 0884-24-3677 阿南市日開野町谷田 511-2

岡本眼科医院 〈車で約 50 分〉
TEL: 0884-27-0311 阿南市津乃峰町長浜 392

阿南市夜間休日診療所 〈車で約 50 分〉
TEL: 0884-28-6200 阿南市宝田町荒井 6-1 阿南健康づくりセンター内

■ 緊急時対応機関

阿南医療センター 〈車で約 50 分〉
TEL: 0884-28-7777 阿南市宝田町川原 6-1

徳島赤十字病院 〈車で約 70 分〉
TEL: 0885-32-2555 小松島市小松島町字井利ノ口 103

■ 所轄官庁

阿南警察署
TEL: 0884-22-0110 阿南市富岡町トノ町 1-4

阿南市消防本部
TEL: 0884-22-1120 阿南市辰巳町 1-33

徳島地方気象台
TEL: 088-622-2265 徳島市大和町 2-3-36

阿南保健所
TEL: 0884-22-0072 阿南市領家町野神 319

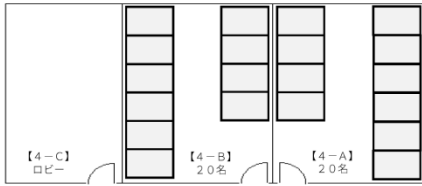
VII 施設のご案内

■ 宿泊棟見取り図

大型キャビン宿泊棟

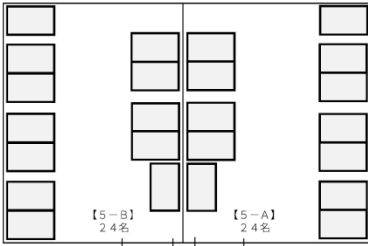
4号館

- ▼ 宿泊定員：40名
- ▼ 2階：宿泊室（二段ベッド）、ロビー
- ▼ 1階：トイレ(洋)1室・(和)2室、洗面所



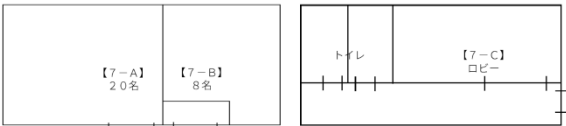
5号館

- ▼ 宿泊定員：48名
- ▼ 2階：宿泊室（二段ベッド）
- ▼ 1階：トイレ(洋)2・(和)3、洗面所



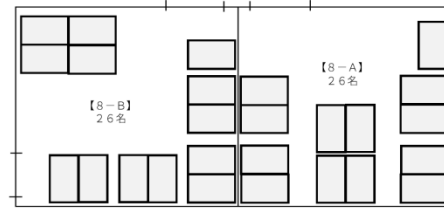
7号館

- ▼ 宿泊定員：28名
- ▼ 2階：宿泊室（布団を使用）
- ▼ 1階：ロビー、トイレ(洋)5【男1・女4】、洗面所



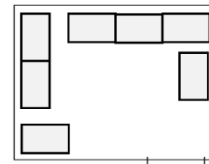
8号館

- ▼ 宿泊定員：52名
- ▼ 3階：ロビー
- ▼ 2階：宿泊室（二段ベッド）
- ▼ 1階：トイレ(洋)3・(和)4、洗面所



山小屋下

- ▼ 宿泊定員：14名（二段ベッド）

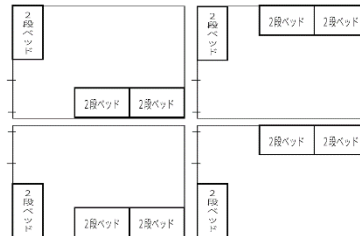


小型キャビン宿泊棟

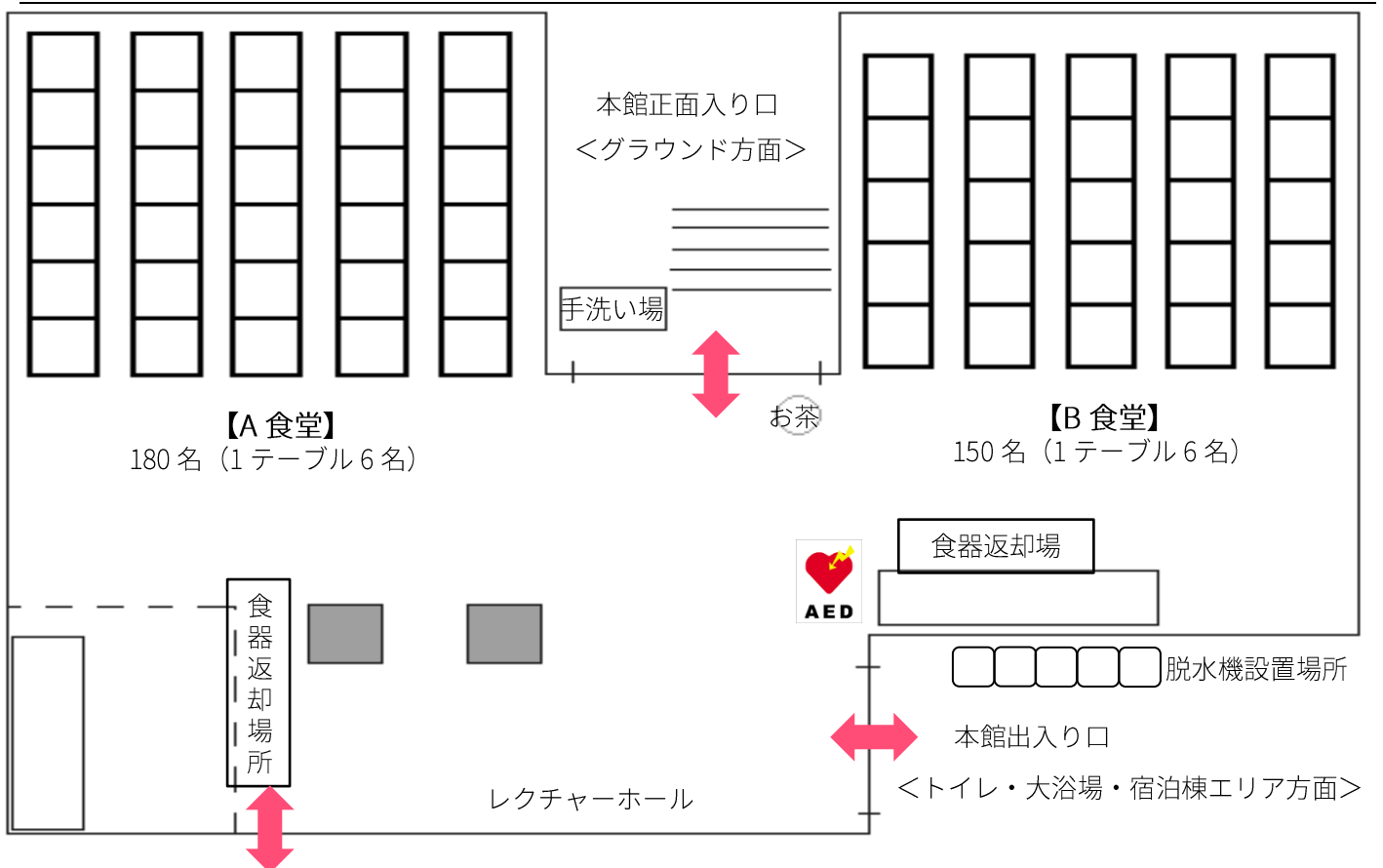
キャビン棟

- ▼ 最大宿泊人数：6名（ベッド数削減により最大人数を調整しています）

- ▼ Aサイトキャビン（2段ベッド）：9棟（54名）
- ▼ Bサイトキャビン（2段ベッド）：6棟（36名）

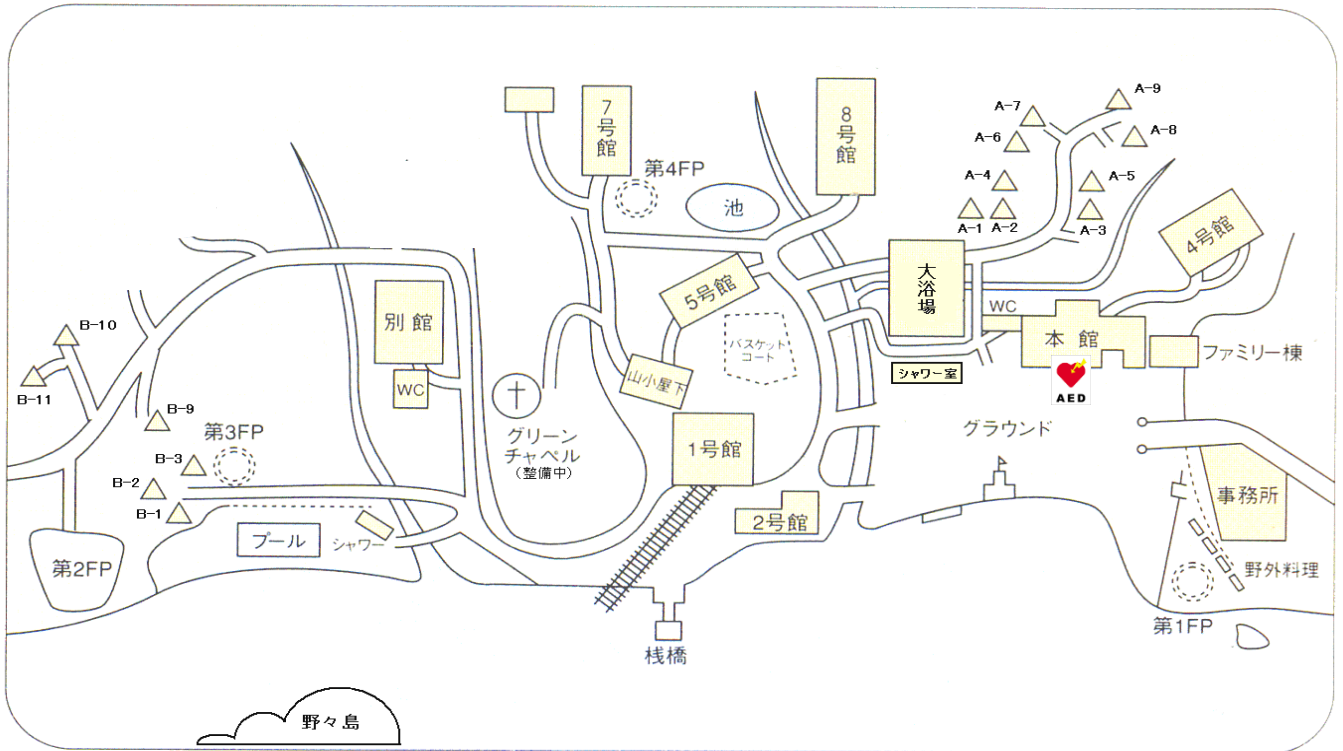


■ 本館（食堂・レクチャーホール）の配置図



本館出入口 <4号館方面>

■ YMCA 阿南国際海洋センター案内マップ



VIII 交通のご案内

■ 阿南市内のご案内



みつかる。つながる。よくなっていく。

公益財団法人 大阪 YMCA
YMCA 阿南国際海洋センター

〒779-1750 徳島県阿南市椿町那波江

T E L : 0884-33-1221 E-mail : campanan@osakaymca.org

F A X : 0884-33-1338 H P : 検索